

香川でも各所で咲いている河津桜は、伊豆の河津町が発祥の地です。この便りが届く頃には、ソメイヨシノが咲いている頃でしょうか。

ごけい たより
互恵便り 第37号

創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を…
NS 中谷石材株式会社
〒761-0121
高松市牟礼町牟礼3766-1
電話 087-845-5006



河津桜

写真 中谷石材(株)大川工場 奥野 武



楽しみにしていた春です！

高松久米山 やすらぎの杜(もり)

高松久米山やすらぎの杜 高松市東山崎町1098

■お問い合わせ 電話 087-847-4939



庵治石の美しさが自慢の『樹木葬』です。
春が進むにつれて、順次、草花の植栽も進めております。

高松久米山やすらぎの杜
ご案内係 真部さとし



2月21日(木)。
この日は小雨でしたが、ご契約
いただいた『樹木葬』の第一号の
お客様が納骨をされました。
お客様から、遠方から撮影し
た写真の使用と併せて、「互恵
便り」でご紹介させていただきました。
許可をいただきました。ここで
ありがとうございます。報告させて頂き
ます。ありがとうございます。



1、墓地公園 高松久米山やすらぎの杜には、私どものスタッフが常駐してご相談に応じております。どうぞお気軽にお立ち寄りください。



新道敷設プロジェクトに伴う墓地移転工事

中谷石材㈱では、香川県の新たな道路整備プロジェクトに伴う墓地移転工事を請け負わせて頂きました。4年ほど前からスタートしたこのプロジェクトですが、残念ながら3年ほどの期間は道路工事が進んでいませんでした。昨年の夏前ようやく工事が進展。10月からは撤去工事も可能となり、12月末には無事に移転設置も終わることができ、関係したご家族様に安心して頂くことができました。

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、3年以上にもわたり道路工事が進まない状況が続きました。

昨年、遂に道路工事が進展し、当社は他社3社様と協力し、合同で墓地移転のプレゼンテーションを実施いたしました。

移転に伴う撤去工事は10月過ぎに始まり、持ち帰ったお墓は慎重にクリーニング作業を施して新しい場所への引越しを行いました。おかげさまで、新年に持ち越すことなく12月末までにすべての工事が完了。新しい墓地でのお墓を整えることができました。

ご家族の大切なお墓が移転工事をきっかけに美しくなりました。新しい墓地にて、ご先祖様がより安らかな眠りにつけることを心より願っております。

中谷石材は、これからもお客様とともに歩み、良質で心に残るサービスを提供して参ります。お墓に関しての何かご不明点やご質問がございましたら、どうぞお気軽にお問い合わせください。

大川工場 中谷浩一朗



久米山墓地公園が

見違えるほど綺麗になりました！



「やすらぎさん」
久米山をこよなく愛する
やすらぎの社 案内人

昨年から久米山墓地公園の運営が中谷石材㈱に移行しました。それ以来、公園内の環境整備に力を入れるようになりました。久米山墓地公園の担当者ばかりではありません。中谷石材の社員一同の力により管理事務所も公園内も見違えるほど綺麗になりました。

墓地公園のお世話を担当することになった中谷石材の大ベテラン大西さんが、公園内のゴミやお墓に供えられて枯れたお花なども綺麗に清掃してくれます。おかげでお参りに訪れたお客様にも大変よろこばれています。

管理事務所の方も整理整頓が進みました。こちらは同じく中谷石材から来られた真部さんのお力によるものです。顧客管理なども、紙の台帳からPC管理へと移行したおかげで効率化・適正化を図ることができて、お客様への対応もスムーズになりました。

この変化をお伝えするならば、なんと云いますか、久米山墓地公園全体の「気」が清々しくなっています。そういうこともあってか、新たな取り組みである「永代供養墓」や「樹木葬」へのお問い合わせも増えて、徐々に「契約もいただいています」。

私も、新しい仲間の助けも得まして、一人でも多くのお客様に喜んでもらえるよう、今後も奮闘努力していく所存です。皆さまもお気軽に「ご訪問ください。スタッフ一同お待ちしております」。

久米山墓地公園管理事務所
所長 吉見政晃



吉見政晃



大西達雄



真部さとみ



「型モノ」 中野 哲也

石の仕事に就いたのは 19才からでした

みなさんはじめまして。中谷石材庵治工場の中野哲也です。型モノの仕事をしています。昭和49年(1974)生まれで志度町の出身です。私は子供の頃からモノを作るのが好きでした。外で遊ぶのも嫌いではなかったですし、中学では卓球もしていました。家でプラモデルを作るのがとにかく好きでした。社会に出て最初に働いたのはアルミサッシを作る工場でした。近所の方が社長をしておられて、紹介で入って働きました。

石の仕事に就いたのは平成5年からで、私は19才でした。中谷石材と一緒に前の会社・マル伊石材さんに入社して、最初から今の仕事です。先代の社長さんが健在で、一から教えていただきました。

最初は簡単なものからでしたが、これは出来るな...と思いました。元々モノをつくるのが好きだったので面白かったですし、向いていたと思います。もしかしたら子供の頃に夢中になったプラモデル作りが役に立っているのかもしれない。笑

だんだん難しいものにも取り組むようになって、大変さがわかるようになってきました。そのひとつが蓮華です。最初は、教えてくれた先代はやら

せてくれませんでした。少しずつ覚えていったのですが、この時にこの仕事の難しさと同時に本当の面白さを知ったんです。3年くらいはびつり先輩に就いて教えていただきましたが、このときがあつて今の自分があると思っています。

仕事の難しさと面白さは びつり先輩に就いて 教わりました

実は一度、辞めようと思ったことがあるんです。ヘルニアを患ったのですが、これが結構重症でした。24時間身体にシビレがあつて、痛みもかなりのものでした。もうこの仕事は無理だと思いい先代に話すと、良い病院を探してくれてそこで手術をしました。これが成功して痛みが無くなったんです。今でも、マル伊石材の先代と先代社長には感謝しかありません。

私が製品を作るときに一番心がけているのは、全体のバランスです。細部を丁寧に仕事するのは当然なのですが、見たときに全体の均整が取れていることが何より大事だと思っています。出来上がりが美しいと思うときというのは、バランスが上手くいっているときです。

今はとくに趣味というのはいりませんが、若いころはクルマが趣味でした。けっこうよく乗り換えてお金も使いました。セダン系のフォルムが美しいクルマが好きでした。今は家族もい

いつかは、お地藏さんの 彫刻をやってみたい



たな。

私はこの「型モノ」の仕事が好きなので、これからも技術を磨いていけたらと思つてはいます。やってみたいのは、お地藏さんですね。彫刻をやってみたくて、力エールを作ったことがあるのですが難しかった。失敗作です。笑

でも、お地藏さんはやってみたくて、表情を作っていくのが大変でしょうが、面白いでしょうね。いつかその仕事ができたらなあと思つていますが、実現するその日までこれからも技術の向上に努めたいと 庵治工場 中野哲也 思っています。



たまに自分の納めたものを見に行ったりします。写真も撮りますね。



墓所・お庭のことならなんでもお任せを！



予防



砂利敷き



抜根



草むしり



お墓の清掃
お手入れ



剪定



片付け



こんなご相談が増えています！

予防、抜根、人工芝の施工・張り替え、砂利敷き、片付けなど



植木などには そろそろ虫が出てくる頃です。

4月末から5月にかけては、**予防**の作業に入ります。ご予約をお待ちしています。



抜根のご相談がとて多くなりました。

重機が必要な現場は墓石施工のベテラン田岡さんに活躍してもらっています。

お困りの方はご相談下さい。



草むしり事業部リーダー
林 義博

草刈り前は、特に夏の時期にはカヤの類が繁茂し、室内からの眺めに大きく影響するような状況でした。この度は、このような毎年のコストの軽減や景観の維持、せつかくのこの空間の活用などを考慮された結果、草刈り後の人工芝防草シート付きの施工をご依頼戴きました。あにくの空模様でしたが、林班が一致団結しての作業で完遂致しました。

人工芝を施工したいとのこと依頼は最近増えて来ているように感じます。迷っていらっしゃる方がいらっしやいましたら、どうぞお気軽にご相談下さい。

草刈り後の人工芝の施工

2月19日(月)

本件は、高松市内にある企業さんからの依頼です。毎年2回程度、屋上庭園や敷地内の草むしりのご依頼を頂戴しております。





「草むしり日記」 No.60

私たちは共に働く仲間を大切にしています。その仲間が突然の交通事故で亡くなるという、大変ショックな出来事が先月ありました。昨日まで一緒に汗を流して笑い合っていた仲間が突然いなくなったことは、中々受け入れられません。毎日を一生懸命生きていた吉川さんのことを忘れずに、これからも皆さまに喜んでいただけるよう仕事に取り組んでいきます。



ご本人曰く、「元気だけが取り柄」。バリトンヴォイスが何故か草むしりスタップに好評の野村さんです。

「家におるんもいいけど、外に出て、人と関わって刺激を受けるも大事やと思います。」

アルバイト 野村光男さん(68才)

今回は高松市消防局を63歳まで勤め、一転し、草むしりの道を選んだ今田班の野村光男さんにお話を聞いてみました。

ある日のこと 妻が机にチラシを

「退職してから」ロナが蔓延しとったやろ、充電期間やと思てゆつくりしとったんや。ほんなら、ある日妻が『草むしり.com』のチラシを無言で私の机に置いとったんや。「悩んだあげく怠惰な暮らしと別れを告げるべく思い切つて草むしり.comに応募されたそつです。」

「いや、妻には感謝、感謝や」と。
野村さんは、現在はお子さん達が巣立ち、牟礼町で奥さまと愛犬とで流行りの二人と一匹暮らしのこと。

「妻とは京都で出会うたんやけど、齢も誕生日もおんなじで、何か運命的なものをビビッ！と感じたわ」

余談ながら、運命で結ばれた奥さまとは帰路のスーパーで幾度か遭遇し、お声掛け戴いた事があります。心配そうに、今田リーダーへご主人のお仕事ぶりを尋ねられている姿が印象に残ります。時には偶然他班の現場に通りがかり、差し入れなどを戴くこともありました。返すがえすも素敵な奥さまですね。

草むしりは、自然と 自問自答しながら

余談が過ぎました。さて、今田班に所属し、温かくも厳しい薫陶を受けること一年、この仕事は如何ですか？

「とても楽しいねえ。草むしり中なんかは自然と自問自答しよつて、禅の境地さながらやね。まあ剪定は奥深くて、一朝一夕にはものにならんけど、それでも最近は今田リーダーから褒めてもらうことが増えてきてとても嬉しいわ。」

大変なことは？

「最初は夏の暑さには閉口したわ。空調服(ファン付きベ

スト)で何とか克服したんやけどね。」

休日のお過ごしは？

「週一にサウナでリフレッシユやね。大好きなんや」それも暑いやん。「あと愛犬と遊ぶんも楽しみや」

毎年長期で熊本の奥さまのご実家で過ごされるのか？

「氣候のええ頃に、家の補修や草刈りをやっとなんやけど、近所にある温泉がまた楽しみなんや」

この仕事をやっていて良かったと思つことは？

「お客様から、『きれいになつたねえ。ありがと』て言うてもらつた時やね、達成感から疲れも忘れるわ」と笑顔が溢れます。

最後に、野村さんのように草むしり.comに飛び込むか悩んでいる方に一言を。

「家におるんもええけど、外に出て、人と関わつて刺激を受けるんも大事やと思います。人生100年時代、元気があれば何でも出来るしね、素晴らしい仲間と共にこれからの人生を共に謳歌しませんか？」

今後とも、持ち前の元気とその明るさで今田班を盛り立てて下さいね！

源九郎



遠山文士

仲間を募集しています！

私たちと一緒に働きませんか？



草むしり.com 高松

フリーダイヤル



0120-148-144

今月の社長のコラム

お蔭さまで。3月に入り、日中の陽の長さを実感するようになりました。この号が皆さまのお手元に届く頃には、すっかり春めいていることでしょう。

先代社長のお墓参りに

先日のごことでした。先代の社長時代にご夫婦で大川工場で働いてくれていた方が、突然本社にいらっしやいました。思いがけないご訪問でした。御用向きは、先代社長のお墓参りをさせてほしいとのことと、大変ありがたく、うれしい気持ちで一杯になりました。

ご主人の方は、今年で90才とのことでした。定年前に退社された方でしたので、中谷を辞められてから30数年が経っていると思います。今社内でご夫婦のことを知っている社員は数名しかおりません。当時は私もまだ30代でしたが、この方のことは憶えています。

父は家の中でも会社でも、怖い人というイメージがありました。



このように思い出して頂いて会いに来てくださるなんて…。お二人とご一緒させて頂きながら、本当に言いようのない嬉しさで一杯でした。

けれどこうして30年以上も経ってからお参りに来てくれる社員がいるとは、怖いだけではなく慕われてもいたんだなあ、父のことを懐かしく思いました。

ご夫婦をお連れして一緒に墓参りをしました。墓前で般若心経をあげてくれました。わざわざ足を運んでくださったお二人にはもちろんのことですが、深くご先祖に感謝する日となりました。

この直前にアルバイトの方が不慮の事故で急逝されるという悲しい出来事があったばかりでした。草むしりチームの吉川さんが亡くなられ、残念無念でした。それもあつてか今回のお墓参りは、ひとときわ心に残るものとなりました。

國方様ご夫妻が働いていた頃と今では、墓石業界の置かれた環境はまるで違います。そればかりではなく、世の中で人が働く環境も激変しましたし、働く人たちの仕事観も大きく変わりました。変化には良くなったこともあれば、悪くなったこともあります。

働く環境が改善されていくことは良いことです。昔は何日も寝ないで仕事したものだ。などと、懐かしんでもダメです。一方で、働く仲間同士や経営者との人間関係が薄くなっていくのは、少し残念です。

古い人間と思われるでしょうが、お互いを気に掛け合う付き合いがある職場が、私はやっぱり良いなと思います。辞めてから30年経っても訪ねてくれる元社員がいる、そんな会社であり続けたいと思っています。

社長 中谷明生



社内報 施工部・配送課・字彫課
菜の花通信
75号より

長期留守宅の清掃

今回の地域貢献活動は草むしりで管理をしている長期留守宅の清掃でした。

男性陣は仕事の都合もあり豊永・鈴木・小比賀・森の女性だけの清掃で、鈴木さんと小比賀さんは初めての参加です。私達も最初はそうでしたが二人とも、広いお家に驚いていました。

さっそく手分けして窓から床、畳など、ひと通り拭き掃除を行いました。やはり日々の環境整備の成果でしょうね。段取りもよく、みんなで声を掛け合いながらとてもスムーズに作業が出来ました。写真はちょっと暗いイメージに写っていますが、真剣に作業している初参加のお二人です。

清掃が終わって楽しみなのが、みんなそろって恒例のランチタイムです！鈴木さんは建築物を見るのが好きなのだとのこと。楽しくお話をする中で、この時初めて知りました。これからもお互いに色んな発見をしながら、活動していけたらいいなと思います。

字彫課 豊永摩利子



ラザニア～★(o)～
楽しくて美味しかった



屋島側から望む 本社工舎



創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を...

中谷石材株式会社

本社 〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼3766-1
電話 087-845-5006 FAX 087-845-5062



草むしり.com 高松

フリーダイヤル 0120-148-144